【 診療科:血液腫瘍内科 】
 【 レジメン登録番号:IG-118 】

〈 VR-CAP療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)											
			1	2	3	4	5	6	7	8		11		21
ベルケイド	1.3mg/m ²	s.c.	○			○					○		○	
リツキシマブBS	375mg/m ²	div	○											
ドキシソルピシン	50mg/m ²	div		○										
エンドキサン	750mg/m ²	div		○										
プレドニン	100mg/body	p.o	○	○	○	○	○							

【1コース期間: 21 日】 【総コース数: 6-8 コース】

【適応癌種: マントル細胞リンパ腫】

【時期: 術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

< day1 >

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	ベルケイド 1.3mg/m ² 生理食塩水 1.2mL	s.c.
Rp.2	ソル・コーテフ(100) 1V 生理食塩液 50mL	div(全開で)
Rp.3	リツキシマブBS 375mg/m ² 生理食塩液 500mL [※]	div(添付文書 参考に)

< day1-5 >

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	プレドニン 100mg/日	p.o.

< day4,8,11 >

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	ベルケイド 1.3mg/m ² 生理食塩水 1.2mL	s.c.

< day2 >

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	5-HT ₃ RB 1A 生理食塩液 50mL	div(全開)
Rp.2	ドキシソルピシン 50mg/m ² 5%Glu 100mL	div(30分かけて)
Rp.3	エンドキサン 750mg/m ² 生理食塩液 500mL	div(2時間かけて)
Rp.4	生理食塩液 50mL	div(全開で)

【参考文献: N Engl J Med 2015;372:944-53】

【備考: リツキシマブBS投与の30分前に抗ヒスタミン剤、解熱鎮痛剤等の前投与を行うこと。
 また、副腎皮質ホルモン剤と併用しない場合は、副腎皮質ホルモン剤の前投与を考慮すること。】

【備考※: 生食の量を調節し、概ね10倍希釈となるようにする。】